

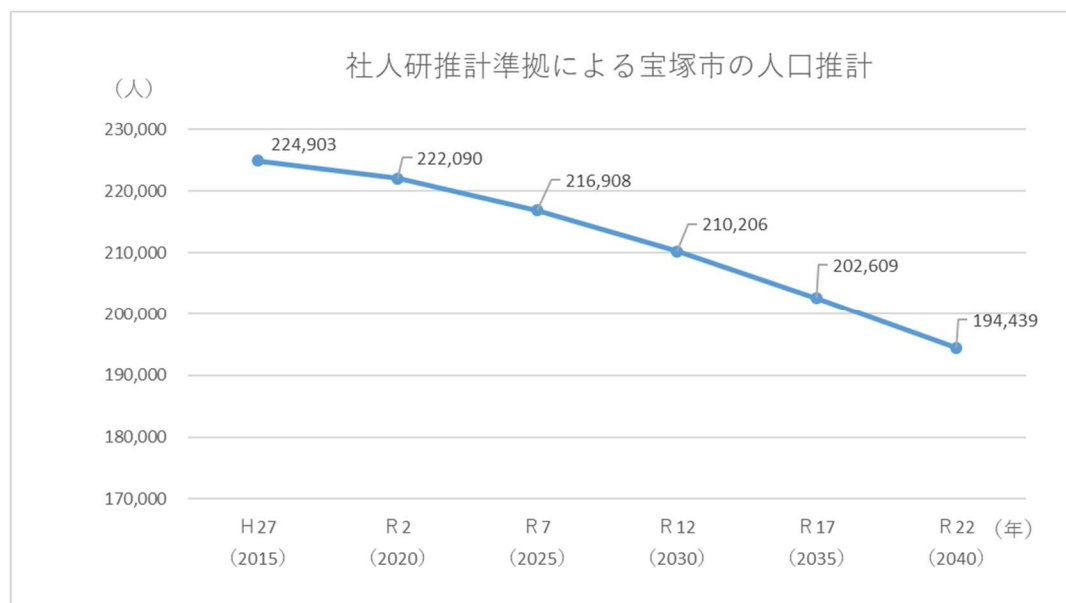
2040年問題は、宝塚の場合どのようになるのか。

(市としての2025年～2040年の人口減少、働き世代(現役)の減少)

企画経営部 政策推進課

1 宝塚市における人口減少予測

国立社会保障・人口問題研究所(以下、「社人研」という)推計準拠(平成30年(2018年)推計。以下同じ)による推計では、平成27年(2015年)の国勢調査による人口224,903人が、令和22年(2040年)では194,439人まで減少すると予測されています。



2 生産年齢人口の減少予測

同様に、社人研推計準拠による推計では、生産年齢人口(15歳以上65歳未満)は、平成27年(2015年)から令和22年(2040年)にかけて、およそ4.1万人減少すると予測しています。

		H27 (2015)	R2 (2020)	R7 (2025)	R12 (2030)	R17 (2035)	R22 (2040)
社 人 研 準 拠	総人口(人)	224,903	222,090	216,908	210,206	202,609	194,439
	年少人口(人) (15歳未満)	29,750	26,941	23,965	21,731	19,993	18,997
	年少人口比率	13.2%	12.1%	11.0%	10.3%	9.9%	9.8%
	生産年齢人口(人) (15歳以上65歳未満)	133,622	127,830	122,735	115,078	104,721	92,532
	生産年齢人口比率	59.4%	57.6%	56.6%	54.7%	51.7%	47.6%
	老年人口(人) (65歳以上)	61,531	67,319	70,208	73,397	77,895	82,910
	老年人口比率	27.4%	30.3%	32.4%	34.9%	38.4%	42.6%